



三年先の稽古

学校だより
発行：校長 益子 朗
学校教育目標
夢を求め、健やかで
温かい生徒の育成

2学期最初の表彰&任命

去る8/20(火)の始業式の際
第2学期最初の表彰と学級委員
長の任命がありました。受賞者
等は左記の通りです。

☆県たなばた展(書写)

特選 齊須萌愛 十文字しずく
金賞 佐藤由萌
銀賞 近内芽生 藤島美優

☆漢字検定合格

3級 大戸彩音 川堀 柁人
4級 北野 萌果 星 優季
5級 深谷 理桜
鈴木美優加

第2学期学級委員長

1年1組	本田 頼	吉川マリン
2組	村上 登真	鈴木 美和
もみのき	戸田 碧依	
2年1組	鈴木 彪雅	小針麻珠莉
2組	奈良 敏也	桑原 音彩
かやのき	佐藤 繰実	
3年1組	円谷 琉希	北野 萌果
2組	佐藤 佑真	佐藤 雅

アンパンマンのマーチ

そうだ うれしいんだ 生きる喜び
たとえ 胸の傷が痛んでも
何のために生まれて 何をして生きるのか
答えられないなんて
そんなのは いやだ!
今を生きていると 熱いこころ燃える
だから君は行くんだ ほほえんで

そうだ うれしいんだ 生きる喜び
たとえ 胸の傷が痛んでも
ああ アンパンマン 優しい君は
行け みんなの夢 守るため
何が君の幸せ 何をして喜ぶ
わからないまま終わる
そんなのは いやだ!
忘れないで夢を 響さないで涙
だから君は飛ぶんだ どこまでも

そうだ 恐れなくて
みんなのために
愛と 勇気だけが 友達と
ああ アンパンマン 優しい君は
行け みんなの夢 守るため
時は はやく 過ぎる
光る星は 消える
だから君は行くんだ ほほえんで

そうだ うれしいんだ 生きる喜び
たとえ そんな敵が 相手でも
ああ アンパンマン 優しい君は
行け みんなの夢 守るため

校長のつぶやき



中学生諸君も小さい頃、「アンパンマン」を見ていた人は多いでしょう。原作者のやなせたかしさんが数年前亡くなったとき、正義を貫く覚悟、人を許す寛容

さ、人々への慈愛、自分が生きる意味を考へることの大切さなど、この作品にこめられた深い意味が話題となり、静かな感動を呼びました(上記テーマソング参照)。

ところがこの夏、驚きました。一部の大人が「アンパンマンを見ると、子どもが真似をして『アンパンチ』と言って人を殴るから教育的に良くない」と問題提起をしたのです。人それぞれ意見があるでしょうから、それを全否定することはしませんし、勿論、悪いことをしたらパンチしてもいいとか、体罰的なことを肯定している訳ではありません。しかし、このことは作品のせいでしょうか。私が小学生の頃は、仮面ライダーやタイガーマスクが大人気で、よくお互いにライダーキックを見舞ったり、プロレス技をかけたたりしては大人に叱られていたものです。子どもは真似するものだし、それが行き過ぎないように注意したり、ことの善悪を教えるのは大人の役目であり、作品のせいにするのは大人の役目かと思うのです。アンパンマンでさえ教育上よくないと言っているのでは、何を見せたいのでしようか。アンパンマンという崇高な作品を敬う者として、私見を述べさせていただきます。

ある学校に勤務していたときのこと、いつも同級生にからかわれていたA君。彼にすればそれは「いじめ」であり、からかっていたB君にすればそれは「悪ふざけ」という構図でした。こうした場合、悪ふざけだからと言って許されるものではなく、相手が嫌がっているのですから

れっきとしたいじめです。B君を諭したところ彼も反省し、A君に謝ることになったのですが、今度はA君が「復讐の鬼」のようにになり、絶対に許さないと主張しました。確かにA君の気持ちはわかりますがB君が涙ながらに謝罪しても許してくれず、どうすればいいか、正直途方に迷いました。

そこで、アンパンマンを例に話してみました。アンパンマンは、宿敵バイキンマンが悪事を働いても、決して殺したりしない優しいヒーローなのです。ライダーキックはショッカーの怪人を粉々にしてしましますが、「アンパンチ」はバイキンマンを「バイバイキン」と、空のかなたに吹っ飛ばすだけなのです。また、どこかのならず者のように、あおり運転の上で一方向的に殴りつける暴力的なものでもありません。しばらくするとまた性懲りもなく悪さをするバイキンマンとお人よしのアンパンマンによって、物語は続いていきます。幸いA君もアンパンマンが人を許す優しさをわかってくれて、B君の謝罪をようやく受け入れてくれました。その後は絶対に再発しないよう、ずっと彼らを見守り続けました。それにしてもいじめというのはひどいものです。A君の気持ちを傷つけただけでなく、本来優しかったA君の手柄を、人を恨み、人を許すことができないうような状態にし、同時にB君の手柄をも、相手の痛みを感じないで相手がいやがることをし続けるような状態にしてしまっているのですから。

私たち教師や親は、こんな時こそアンパンマンに学ぶべきところがあります。まず困っている子どもがいたら、無条件で全力で助けること。アンパンマンが自分の顔を食わせてでも、おなかやすい人を助けるように。そして悪は悪として厳しく断罪すること。ただし、罪を憎んでも人を憎まないこと。アンパンマンがそうであるように。アンパンマン論」です。



KGSRPWCuVNmme6

307201939

unhk7 jrc